

# Etajima Wonder Discovery



- 1 趣 旨：高校生の体験活動を通じた成長をめざし、新学習指導要領で重視されている探究の手法を用いて課題を発見し、解決策を見出す力・他者と協力し物事を成し遂げる力を身につけさせ、地域や自然に愛着をもち、新たな価値を創造する高校生の育成を図る。
  - 2 主 催：国立江田島青少年交流の家
  - 3 後 援：広島県教育委員会
  - 4 期 日：令和6年5月27日（月）～28日（火）（1泊2日）
  - 5 会 場：国立江田島青少年交流の家（江田島市江田島町津久茂1-1-1）  
 広島県立大柿高等学校（江田島市大柿町大原1118-1）  
 江田島市内
  - 6 対 象：広島県立大柿高等学校1年生24名（5人×4グループ・4人×1グループ）
  - 7 参加費：3,520円（食事代4食分、施設使用料、飲料代）
  - 8 持参物：[カッター]□帽子（キャップタイプのもの） □長ズボン（学校指定ジャージ上・下） □タオル  
 □体操服（カッター後の着替えも） □運動靴 □レインコート □水筒  
 [探究活動]□筆記用具 □タブレットPC □ファイル □バインダー  
 [その他] □宿泊に必要なもの（着替え、寝のための服、タオル、洗面用具、シャンプー、石鹸など）□保険証（コピー可） □マスク □その他必要なもの（常備薬・酔い止めなど）
- ※浴室にはタオル・石鹸・シャンプー等はありませんのでご注意ください。**
- 9 講 師：江田島市企画部企画振興課 職員（予定）

江田島市は、広島湾に浮かぶ江田島、能美島とその周辺に点在する島々から構成されています。港間の海上直線最短距離は、広島市から江田島まで7.5km（宇品～切串）、能美島まで約12km（宇品～三高）、呉市から約6km（呉～小用）の位置にあります。早瀬大橋（昭和48年開通）と音戸大橋（昭和36年開通）を經由して本土と陸続きであり、半島地域として広島都市圏、呉都市圏の機能を分担できる位置関係にあります。

本市は、大小合わせて10の島（江田島、能美島、大黒神島、小黒神島、大奈佐美島、絵の島（小奈佐美島）、安渡島、沖野島、長島、引島）で成り立っています。

江田島・能美島を合わせて東西約12km、南北約19kmで、面積は100.72k㎡となっています。

（江田島市HPより引用）

## 10 OR合宿日程（予定）

R6年度 5/27～5/28大柿高校 地域探究プログラムOR合宿

	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00		16:00	17:00	17:45	18:45	20:00		22:00	22:30
5月27日	大柿高校発	入所OR<講堂>	アイスブレイク<講堂>	ガイダンス<講堂>	昼食休憩	講話・演習等 江田島市企画部企画振興課による講話「江田島市の現状と取組について」演習（案）		自由時間<講堂>	タへのつこい （A様準備）	夕食	入浴	「江田島の魅力！再発見」発表原稿作り<講堂>	就寝準備	就寝	

	6:30	7:00	7:30	8:30	9:00		11:30	12:30	13:00		15:15	15:30
5月28日	起床	朝のつこい	朝食	カッター移動艇	課題解決型カッター研修<カッター研修場>	弁当休憩	退所点検	発表 発表練習      グループで発表		退所準備	退所	
					（無天海）人間関係づくり<講堂>			<講堂>				

## 11 問合せ先

〒737-2126 広島県江田島市江田島町津久茂1-1-1  
 国立江田島青少年交流の家 「地域探究プログラム」係  
 電話：0823-42-0661／夜間：0823-42-0663      メール：etajima-kikaku@niye.go.jp  
 URL：<https://etajima.niye.go.jp/>